

1 国内外から高く評価される高品質な観光地づくり

◆未来訪者の来訪意欲を喚起し、来訪者の再来訪意欲を高める質の高い観光地づくり

(1)首都圏を対象としたプロモーションの強化

- ・首都圏再奪取プロモーション
- ・東京のホテルコンシェルジュへの啓蒙

(2)市場ニーズに合ったモデルコースの企画制作

- ・(スムーズに周遊するための) モデルコース作成
- ・ランドオペレータの箱根視察

◆国際水準の観光受入体制構築

(1)キャッシュレス環境の整備促進

- ・宿泊、飲食店、物販店等におけるキャッシュレス対応の推進

(2)多言語化の推進

- ・主要観光資源の多言語化推進
- ・ホームページHAKONE-JAPAN、観光MAP、ハイキングMAP英語版等の作成
- ・多言語による地域案内・モデルコース動画の制作

2 観光産業の持続的発展に向けた確かな基盤づくり

◆観光地の価値の適切な保全と、魅力向上の両立

(1)街並みや自然景観の維持向上に向けた取り組みの推進

- ・景観保全に係る統一的な指針の検討・導入

(2)文化観光施設の受入環境強化

- ・ミュージアム、社寺における外国人受入環境の整備
- ・文化施設が連携した誘客施策の推進

◆災害時の観光客の安全確保体制の構築と、観光産業の早期復興体制の構築

(1)地震・噴火時の事業者用マニュアル・行動指針の策定

- ・宿泊施設、商店・飲食店のモデルマニュアルの整備
- ・地震、噴火時の観光関連施設における対応力向上セミナー、ワークショップ等の実施

◆観光マーケティングを通じ、戦略的かつ迅速に施策実行に移すことができる体制の構築

(1)観光マーケティングの強化と分析、結果共有

- ・観光入込調査の精度向上
- ・WEB1,000人アンケート調査の継続実施によるKPIの検証
- ・来訪者即時アンケート（日本語/英語）の実装
- ・外国人消費動向調査（単価・費目等）の実施
- ・各種KPI経過把握のための分析と町・事業者への共有

(2)観光推進に係る業務分掌の明確化と実行

- ・箱根町・箱根DMOとの効果的な業務分掌の検討と実行
- ・入湯税以外の財源確保の仕組みづくりに向けた検討

3 来訪を促しリピーターを創出するとともに 観光消費が促進される仕組みづくり

◆滞在時間の延長、並びに観光消費促進の機会創出・拡大

(1)タビマエ情報発信の強化

- ・箱根全山、Facebookによる統合的な情報発信
- ・商工会議所、旅館組合とのタイムリーな情報連携の推進
- ・観光協会長サミットの継続的実施

(2)交通環境最適化に向けた調査検証

- ・渋滞調査の実施
- ・交通インフラ事業者との連携による周遊環境向上に向けた施策の検討と導入

◆来訪者の滞在満足度を向上させ、地域と“縁を結ぶ”仕組みの構築

(1)地域・事業者連携を通じた体験やイベント内容の充実

- ・神奈川県国際文化観光局、神奈川県観光協会、かながわ西観光コンベンションビューロー、小田原市観光協会等との情報連携、イベントにおける連携
- ・マーケット調査と連動したリピーター施策の推進

4 環境先進観光地としてのブランディング強化

◆自然環境の保全並びに改善と、持続的な利活用の推進

(1)国立公園の観光活用に向けた具体的取組の推進

- ・国立公園ナショナルパーク構想に向けた活用・環境整備に係る検討の開始
- ・箱根ジオパークの観光活用推進
- ・観光用EV車の導入推進

5 来訪者と地域の人々の交流が価値を高める観光地づくり

◆観光産業への町民の理解促進と参画機会の拡充

(1)小学生や中学生に対する観光教育の推進

- ・小学生、中学生向けに「箱根の観光を知る」ための教育プログラムの開発
- ・町民の観光に対する意識調査の実施

◆働きやすい環境づくりを通じた、観光産業従事者の雇用継続・拡大

(2)大学生の観光産業に対する興味関心の醸成

- ・箱根大学における観光講義の実施
- ・大学生、留学生、インターンシップ生等の観光展への参画機会拡大